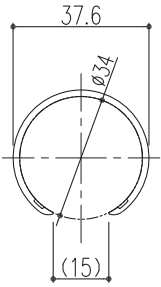
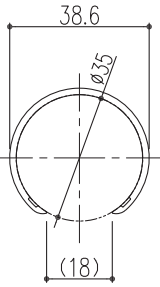
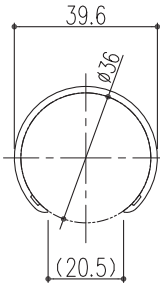
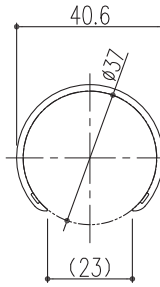
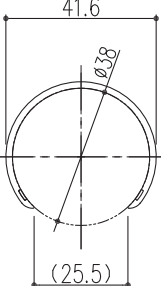
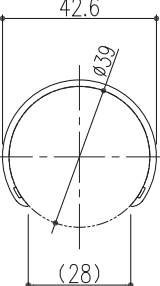
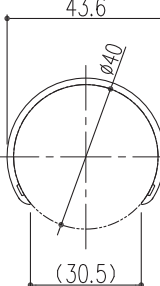
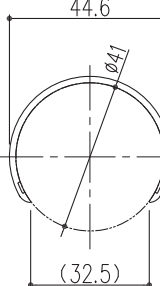
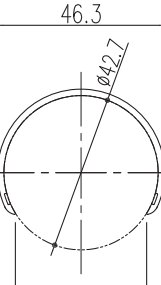
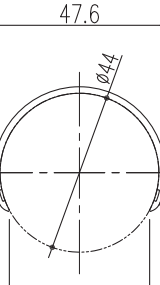
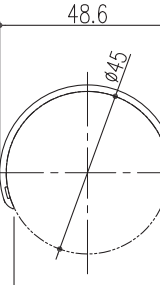


手すり径対応表

φ34	φ35	φ36	φ37
●端部カバーあり 			
φ38	φ39	φ40	φ41
●端部カバーあり 		●端部カバーあり 	
φ42.7	φ44	φ45	
			

●印は端部カバーあり (No.02 グレーまたは No.22 ライトブラウンのみ)

手すりカバー接着強度

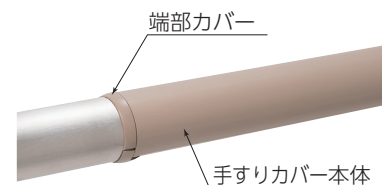
手すりの材質	軸方向荷重	回転方向荷重
ステンレス (ヘアライン仕上げ)	○	○
樹脂被膜 (塩化ビニル樹脂)	○	○
木 (表面ウレタン塗装)	○	○
スチール (表面ウレタン塗装)	○	○

※手すりカバー下部の寸法は参考値です。

※端部カバーが無いタイプは、手すりカバー本体の切断小口の仕上処理が特に重要となります。

手が触れる部分となりますので、バリ等が無くなるまでしっかり処理してから施工してください。

※手すりカバー接着強度試験の結果は、実際の接着強度を確約するものではありません。笠木表面の状態に影響されますので、目安としてください。



【判定】 ○：ズレ無し
×：ズレ有り

【接着剤】 ボンドウルトラ多用途SU コニシ株式会社

【試験方法】 手すりカバー (L=300mm) を各材質の手すりに接着し、軸方向及び回転方向へそれぞれ荷重を加え、手すりカバーと手すりの間でズレが生じるかを確認。